対象年度	令和	6年度	総	合言	十画	実施	計画	策定及	び行		評価	シー	ート			
事務事業名			市民区	文化セ	ンター	收修事業			予算事	業名		市民文化	ヒセンタ	一管:	理運営	経費
予算科目	会計	01	款 10	項 05	目 07	事業 0502		京区分 全常経費	根拠法	令	築基準治	法施行 令	ì			
40 4 31 77 11 77	未来を担う子どもと 生き生きした市民を育む地域を目: 生涯学習環境の充実と市民が終れる芸術文化の創造					指そう	事業の区分			主要事業(6次総非掲載)						
総合計画体系芸術文化を楽しむ機会の充実			充実	40.9 至州人口少阳距				担当課件	係等	生涯学習課 文化係						
事業期間	継続(令和 6年度	ぎ~令*	和 7年	度)									LIPN		
【めざす姿(<u>-</u> 意図・どの)ような状!	態にな	るのか	7)			【事業開始					_			
市民文化センターの利用者及び来館者の安全・安心を確保し、市民の							市民文化センターの大・小ホールの特定天井が、東日本大震災後に改									
【手段(事業	内容・どの	りようなこ	とを行	うのか)]			【対象(だ	れに対し	て・	・何に対	して行う	うのか)]		
強化を図るた	【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】 天井脱落の危険性を排除し、安全性を確保及び老朽化した設備の機能強化を図るため、改修工事を実施する。 ・市民文化センター天井等改修工事						の機能	・市民文化センター利用者及び来館者								
						【事業をとりまく環境の変化】 東日本大震災時、市民文化センターの大・小ホールの吊り天井は、ほぼ無事であったが、東日本大震災以降、改正された建築基準法で天井脱落対策の規制が強化されたことにより、既存不適格となり、改築時等に落下防止措置を講ずるよう位置づけられた。										
	和 6年度	事業内容】						事業内容】					8年度			
・天井等改修	工事				・天井	等改修工	.事				(工事約	冬了後リ	ニューフ	プルオ	ープン	/)
■事業費						, from today		nostr de	П			1				
	唐 -	. Н	<i>></i>		RO-	4年度		R05年度								
財	庫	支 出	金 金		RO-	()	()							
財	支	支 出 出 方	金 金 債	È	RO	()	(
財源地名	支 	出 方 の	金 債 他	注	RO	())))	()							
財 期 期 期 ル そ 一	支 2 般	出 方 の 財	金 債 他 源	全	RO	())))	()							
財 源 内 記 歳 入	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 信 他 源 円)	全		()	(()							
財 期 期 期 ル そ 一	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 債 他 源	全		()	()							
財 源 内 記 歳 入	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 信 他 源 円)	全		()	(()							
財源内訳 一	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 信 他 源 円)	全		()	(()							
財源内訳 一	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 信 他 源 円)	全		()	(()							
財源内訳	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 信 他 源 円)	全		()	(()							
財源内訳	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 信 他 源 円)	全		()	(()							
国	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 信 他 源 円)	全		()	(()							
国	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 信 他 源 円)	全		()	(()							
国	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 信 他 源 円)	全		()	(()							
財源内訳 歳 出 内	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 信 他 源 円)	全		()	(()							
財源内訳 歳 出 内	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 信 他 源 円)	全		()	(()							
財源内訳 歳 出 内	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 信 他 源 円)	全		()	(()							
財源内訳 歳 出 内	支 般 計	出 方 の 財 (千)	金 信 他 源 円)	全		()	(()							
国	支	出 方 刀 財 (千 + 名	金債 化	之 专 九 京		(千円))	((
財源内訳 歳 出 内 訳 財源内訳 歳 出 出	支 般 計	出 方 刀 財 (千 + 名	金 信 他 源 円)	之 专 九 京		(千円)	金客	質(千円)								
財源内訳 歳 出 内 訳 歳 伸	支	出 方 刀 財 (千 + 名	金債 (A)	之 专 九 京		(千円)	金客	質(千円)								
財源内訳 歳 出 内 訳 財源内訳 歳 出 出	支	出 方 刀 財 (千 + 名	金債 (A)	之 专 九 京		(千円)	金客	質(千円)								

令和 4年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単 位		R04年度	R05年度	R06年度
		件	目標	0.00	0.00	1.00
活動	R6、R7市民文化センター天井等改修工事		実績	0.00	0.00	0.00
指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
	2011/2011/20	件	目標	0.00	0.00	0.00
成果	市民の文化活動の拠点及び避難所として、安全安心な環境を維持で	する。	実績	0.00	0.00	0.00
指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

<u> </u>	VHII		
必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	本施設の大・小ホールの吊り天井は、平成26年の「建築基準法施行令」の改正により、既存不適格となったため、早急に改修する必要がある。
以小 杯	実施主体の妥当 性	A 妥当である	法令に適合した天井に改修し、利用者の安全を確保することは、設置者である市の責任である。
妥当性	手段の妥当性	A 妥当である	令和3年度に策定した「基本設計」に基づき、天井改修に最適な工法を選択し、工事内容 を決定している。
効率性	コストの効率性 ・人員効率	A 改善の余地はない	天井工事に合わせて、避難所としての機能を高めるため、冷暖房設備やトイレ改修工事を 実施することによって、「緊急防災・減災事業債」が充当でき、市の財政負担の軽減が図 られる。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	施設の安全性が向上することは、市民だけでなく、市外からの利用者にとっても有益である。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	施設の日常的な安全性や利便性が向上するとともに、災害時の避難所としての機能向上が図られることは、施設自体の価値を高めるものである。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	当初計画に基づき、令和3年度に「基本設計」、令和4年度に「実施設計」を作成し、令和6・7年度の2か年の継続事業として、改修工事を実施する。

総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください

実際に工事が着手されると、設計に含まれない事案の発生や、現在の世界情勢に伴う原材料費の高騰、入手の遅延など、想定外の事態 の発生が懸念される。

対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか

問題が発生した場合、関係機関や施工者と速やかに協議を行い、最善の方法を選択することによって、工期内に工事を完了させること を目指していく。

■方向性

27 M IT
1 次評価(1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) □拡充(人・モノ・カネ等の拡充) □改善改革しながら継続 ■現状のまま継続(改善・改革なし) □統合・新規事業への展開 □縮小 □休止 □廃止・終了 □予定どおりの要求 □一部改善の上要求 □今回は見送り □その他の処置
方向性の具体的内容 アクロスの特定天井は、法改正により既存不適格と判断され、行政指導も受けている。災害時には避難所になることからも、利用者の 生命を守るため改修は不可欠である。
2 次評価(2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) □拡充(人・モノ・カネ等の拡充) ■改善改革しながら継続 □現状のまま継続(改善・改革なし) □統合・新規事業への展開 □縮小 □休止 □廃止・終了 □予定どおりの要求 □一部改善の上要求 □今回は見送り □その他の処置
企画調整会議の意見・考え方 (1 次評価者と同じ場合も記入) 財政状況と可能な限り調和を図りながら進める。